

# 働き方改革は人材確保と生産性向上のチャンス

社会保険労務士法人 北海道賃金労務研究所

札幌市中央区南1条西12丁目 新永ビル6階  
☎011-271-1802 <http://www.roum-tingin.jp/>



コンプライアンスを守らないと「ブラック」というレッテルを貼られる時代だ。そうした中で「働き方改革」に頭を抱える経営者も多い。この労働大改革を「プラス発想」ととらえるべき」と訴えるのが、北海道賃金労務研究所の石田和彦代表だ。「違反の罰則を警戒する経営者も多いですが、本当に困るのは社員の「見切り」離職と採用への影響です。逆に労働環境を整備すれば人材確保と生産性向上につながる好機。結果、『コンプライアンス企業』に進化できる」と語る。

同事務所では、かねてから自社の労働環境改善を推進。現在、500社超の顧問先を抱え、相談件数は年間2000件以上にのぼるが、スタッフの残業はほぼゼロ。繁忙期でも1日1時間程度を維持している。石田代表は「仕組みづくりと人材育成がカギ。特に女性が働きやすい職場を構築すれば残業を減らせる。当事務所のノウハウを顧問先に提供しています」と話す。その一方で「やり過ぎ」は業績に悪影響を及ぼすこともあり、ポイントを絞ることが重要」と語る。



女性が7割を占めている

## 石田 和彦

いしだ・かずひこ / 1992年北海道大学卒業後、食品メーカーに研究職として入社。2003年社会保険労務士登録。07年北海道賃金労務研究所設立。特定社会保険労務士。